

# 令和7年度 定期健康診断の結果

## 1 身体測定

### ① 学年別身長の平均値(単位:cm)

	1年		2年		3年		4年		5年		6年	
	本校	東京										
男子	116.7	117.3	123.1	123.0	129.7	129.0	132.9	134.5	138.7	140.6	145.5	146.7
女子	116.0	116.1	122.6	122.4	127.3	128.6	133.3	134.6	141.3	142.0	147.6	148.3

### ② 学年別平均体重の平均値(単位:kg)

	1年		2年		3年		4年		5年		6年	
	本校	東京										
男子	21.3	21.7	24.2	24.3	28.3	27.9	29.1	31.3	33.0	35.6	38.0	39.8
女子	21.1	20.9	23.7	24.0	25.1	27.1	28.8	30.6	34.4	35.5	37.7	40.1

○身長は、2年男女、3年男子を除き、東京都の平均よりやや低い。

○体重は、1年女子、3年男子を除き、東京都の平均よりやや軽い。

○身長・体重は、平均値と比べるだけでなく、一人一人の発育状況を成長曲線に照らし合わせ、評価することが重要である。

## 2 視力検査

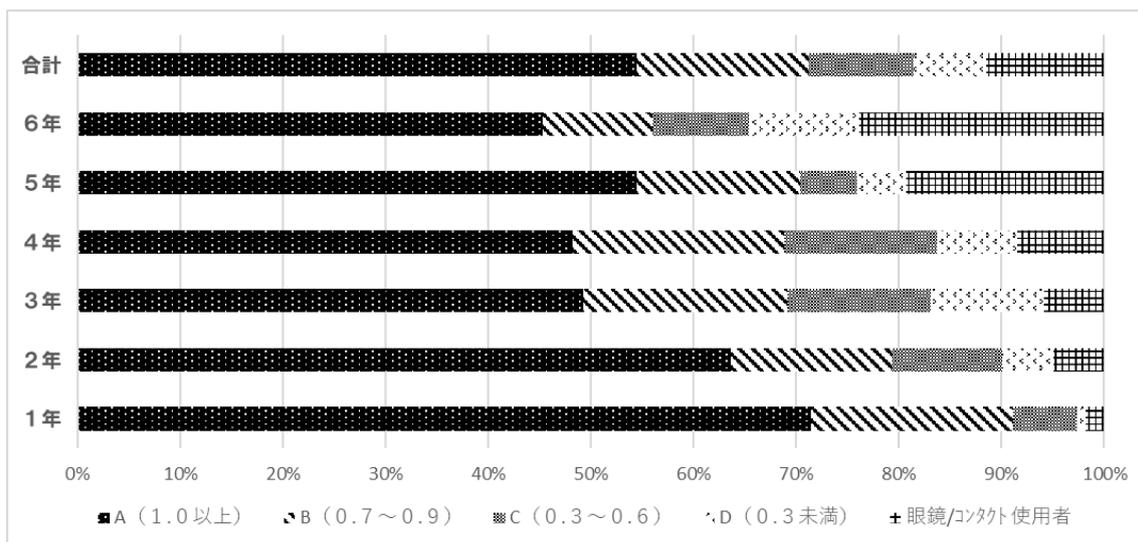
### ① 学年別視力 (単位:人)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
A (1.0以上)	80	77	67	68	79	72	443
B (0.7~0.9)	22	19	27	29	23	17	137
C (0.3~0.6)	7	13	19	21	8	15	83
D (0.3未満)	1	6	15	11	7	17	57
眼鏡/コンタクト使用者	2	6	8	12	28	38	94
	112	121	136	141	145	159	814

### ② 学年別視力 1.0 以上(A)の者の割合年次比較(単位:%)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
本校R7年度	71.4	63.6	49.3	48.2	54.5	45.3	54.4
本校R6年度	59.5	64.7	53.9	55.2	51.2	48.5	55.1

## 学年別 視力状況



### <課題>

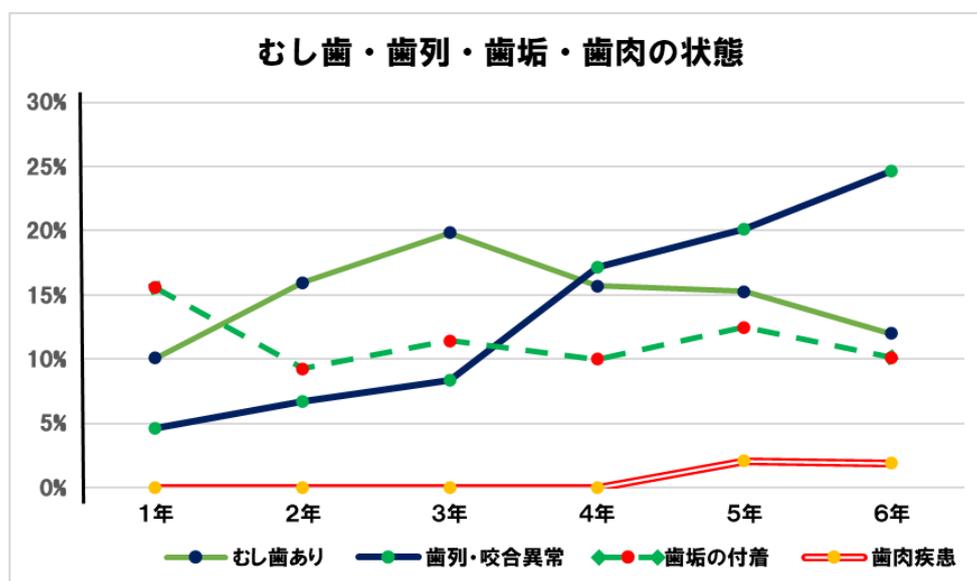
○近年、スマホ、パソコンといった電子機器を使用する時間が増加するなどの生活習慣の変化により、視力低下の低年齢化が進んできていると考えられる。

## 3 歯科検診

### ① 学年別状況 (単位:人)

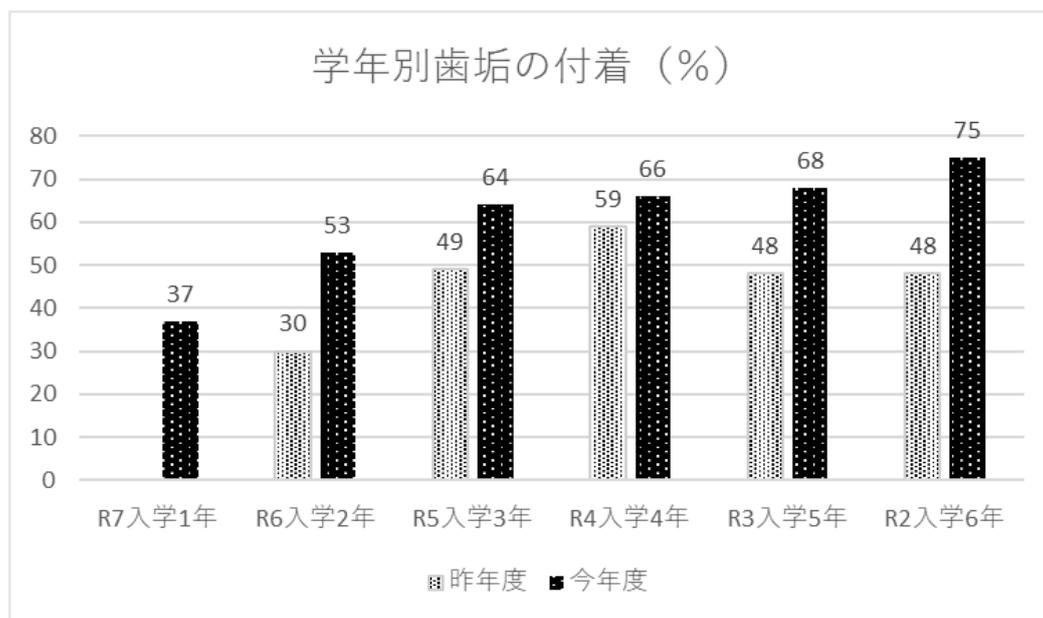
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
むし歯あり	11	19	26	22	22	19	119
歯列・咬合異常	5	8	11	24	29	39	116
歯垢の付着	17	11	15	14	18	16	91
歯肉疾患	0	0	0	0	3	3	6
受検者総数	109	119	131	140	144	158	801

\*歯列・咬合異常や歯垢の付着、歯肉疾患・・・検診で受診を要すると指導を受けた人数。



## ② 学年別歯垢の付着率前年度比較

(検診で「1.定期的にチェックしてください」「2.受診をお勧めします」と判断された人の合計)



## ③ 学年別東京都比較 (単位:%)

	1年		2年		3年		4年		5年		6年	
	本校	東京	本校	東京								
むし歯あり	10.0	10.4	16.0	12.2	20.0	13.2	16.0	13.8	15.0	11.9	12.0	9.4
歯列・咬合異常	5.0	2.4	7.0	3.6	8.0	4.3	17.0	4.0	20.0	4.3	25.0	4.4
歯垢の付着	16.0	1.6	9.0	2.6	11.0	3.3	10.0	3.4	13.0	4.0	10.0	4.0
歯肉疾患	0.0	0.4	0.0	0.8	0.0	1.0	0.0	1.2	2.0	1.6	2.0	1.7

### 学校歯科医の先生方より

○歯垢がとても多いです。自分で磨いているのか親の手を離れている印象を受けました。むし歯の原因となる「食べ残し」が歯の根元や歯と歯のすき間についている人が多いです。歯磨きの習慣やブラッシングが大切になるので、すみずみまで磨いていきましょう。

○唾液には、食べ物を分解し、口腔内をきれいにする働きがあります。唾液がよく出ている人はむし歯が少ないという調査もあります。よく噛むことによって唾液がたくさん出るので、よく噛むことを心がけましょう。

○口腔内を乾燥させないことが大切です。子供たちが時々、口をぽかんと空けて、長時間口が開きっぱなしになっている場面を見ます。口を開けたままにしておくと口の中が乾燥して唾液が乾いてしまいます。また、マスクを長時間していると口の中が乾いてしまいます。口腔内が乾かないように気を付け、唾液によって口の中が潤うようにしておくことがむし歯を防ぐ秘訣です。

## 4 耳鼻科検診

・異常があった者の割合(単位:%)

	1年		2年		3年		4年		5年		6年	
	本校	東京										
耳疾患	3.6	12.2	0.0	10.1	0.7	8.5	2.8	7.8	0.0	7.5	0.0	7.0
鼻疾患	19.8	20.2	19.0	20.2	14.8	20.5	14.2	21.0	20.3	21.0	15.4	21.7
口腔咽喉頭疾患	0.9	0.5	0.8	0.4	0.0	0.4	0.0	0.2	0.0	0.2	0.0	0.2

- \* 耳疾患・・・滲出性中耳炎、外耳炎など（耳垢を除く）
- \* 鼻疾患・・・アレルギー性鼻炎、急性鼻炎など
- \* 口腔咽喉頭疾患・・・扁桃肥大など

## 5 眼科検診

・眼疾患・・・13人(アレルギー性結膜炎、麦粒腫など)  
異常があった者の割合(単位:%)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
本校	0.9	2.5	0.7	6.5	6.9	2.6
東京都	9.6	9.4	9.9	10.2	10.5	11.1

## 6 腎臓検診

- ・2次検査対象・・・13人
- ・3次検査対象・・・2人(2名とも無症候性血尿※と診断され、経過観察中)
- ・尿糖陽性者・・・2人(それぞれ異常なし・経過観察)
- ・管理中・・・1人(無症候性血尿)

※無症候性血尿→尿に血が混じるが、自覚症状がない状態。病気が隠れている場合があるため、慎重な経過観察が必要。

## 7 結核検診

- ・精密検査対象・・・16人(BCG未接種、高蔓延国での居住歴あり)  
➡全員陰性

## 8 脊柱検診

- ・2次検診対象・・・0人
- ★経過観察及び来年度再検査対象者・・・3人

